

## 言葉の務め⑩

### ＝知識の甘さ＝

#### 1. 知恵は甘い（箴言23－24章）

- ① 困難に落ちる理由＝まっすぐでない（寄り道をする）（23：17）→何をプライオリティとするか（マタイ6：33）
- ② 寄り道の動機＝目先の不安・心配・困難（マタイ13：22）→未来と希望がある（18節；22：4；エレミヤ29：11）
- ③ まっすぐに歩むコツ＝知恵を得ること（箴言23：18-19）
- ④ 知恵の実体は神の知恵なるキリスト（1コリント1：24）
- ⑤ 知恵は魂にとって蜜のように美味であり、見出すならば未来がある、希望は断たれない（13節）
- ⑥ エゼキエルの経験（エゼキエル3章）：巻物を食べると甘い、イスラエルは彼に耳と傾けない→今日のキリスト教界のあり様
- ⑦ ヨハネの経験（黙示録10章）：巻物は口に甘い、腹に苦い；その経験の後預言をする→御言葉は腹の底を探る（箴言24：12；黙示録2：23）
- ⑧ 私たちが保つべき態度：第一に主をすべての動機とする；第二に悪をなす者に心を遣わない（24：19）→知恵であるキリストとその油に固くとどまる
- ⑨ 今後の状況：この世にはひとつの時代の霊の流れが起きている（神道・靖国問題など）；教会はベニー・ヒンなどによる汚れた霊、あるいはメガチャーチなどの人の目を幻惑する霊が満る→主の勝利の言葉（黙示録3：7-13）

#### ■ 暗証聖句：箴言24章；エゼキエル3章；黙示録10章

24:13 わが子よ、蜜を食べてみよ、それは美味だ。滴る蜜は口に甘い。

24:14 そのように、魂にとって知恵は美味だと知れ。それを見いだすなら、確かに未来はある。あなたの希望が断たれることはない。

3:1 人の子よ、目の前にあるものを食べなさい。この巻物を食べ、行ってイスラエルの家に語りなさい。」

3:2 わたしが口を開くと、主はこの巻物をわたしに食べさせて、

3:3 言われた。「人の子よ、わたしが与えるこの巻物を胃袋に入れ、腹を満たせ。」わたしがそれを食べると、それは蜜のように口に甘かった。

10:9 そこで、天使のところへ行き、「その小さな巻物をください」と言った。すると、天使はわたしに言った。「受け取って、食べてしまえ。それは、あなたの腹には苦いが、口には蜜のように甘い。」10:10 わたしは、その小さな巻物を天使の手から受け取って、食べてしまった。それは、口には蜜のように甘かったが、食べると、わたしの腹は苦くなった。